

# 農業経営改善計画の達成状況等について（アンケート）

※本アンケートは、今年度に認定の有効期間（5年間）の満了を迎えた農業経営改善計画を対象に行うものです。

アンケート記入日 令和 年 月 日

氏名  
(法人の場合は法人名)  
(共同申請の場合は全ての申請者)

経営主の住所 都道府県 区市町村  
(法人の場合は本社の所在地)

生年月日 大正 昭和 平成 年 月 日  
(法人の場合は経営主)  
(共同申請の場合は全ての申請者)

個人・法人の別 ①個人 ②法人

※個人の場合は以下を選択  
性別 ①男 ②女 ③共同申請

直近の認定年月日 平成 年 月 日  
(5年前の認定時点)

認定回数 回目  
(5年前の認定時点)

従業員数 名 (※認定申請者を含まず、家族労働者を含む。パートは含まない。)

青色申告 ①している(複式簿記) ②している(簡易な簿記) ③していない(白色申告等)

収入保険 ①加入している ②収入保険のことを知っているが未加入 ③収入保険のことを知らない

農業者年金 ①加入している ②農業者年金のことを知っているが未加入 ③農業者年金のことを知らない

BCP(経営継続計画) ①策定している ②BCPのことを知っているが未策定 ③BCPのことを知らない

## I. 主な営農類型

1. 主な営農類型について、以下から選択してください(一つの営農類型が売上に占める割合の8割以上である場合は**単一経営**、8割未満の場合は**複合経営**となります)。

- **単一経営**の場合は以下から1つ選択してください。 →
  - **複合経営**の場合は以下から販売金額が1位と2位のものを2つ選択してください。 →
- } 該当する方に記入してください

① 稲 作	⑦ 果 樹 類	⑬ 養 鶏
② 麦 類 作	⑧ 花 き ・ 花 木	⑭ 養 蚕
③ 雑穀・いも類・豆類	⑨ そ の 他 の 作 物	⑮ そ の 他 の 畜 産
④ 工 芸 農 作 物	⑩ 酪 農	
⑤ 露 地 野 菜	⑪ 肉 用 牛	
⑥ 施 設 野 菜	⑫ 養 豚	

## II. 農業経営改善計画の現状と目標

### 1. 年間農業所得

農業経営改善計画認定時（5年前）の「現状」及び「目標」に加え、「認定期間満了時」の年間農業所得に該当するものに○を記入してください。

※ 農業所得は、販売金額等（交付金含む）から経費（資材費、機械費、地代等）を差し引いて算出してください。

目標所得等は「主たる従事者1人当たり」と「経営体当たり」どちらですか。該当するものに○を記入してください。

①主たる従事者1人当たり		②経営体当たり	
	認定時の「現状」	認定時の「目標」	認定期間満了時
100万円未満			
100万～200万円未満			
200万～300万円未満			
300万～400万円未満			
400万～500万円未満			
500万～600万円未満			
600万～700万円未満			
700万～800万円未満			
800万～900万円未満			
900万～1000万円未満			
1000万～1500万円未満			
1500万～3000万円未満			
3000万円以上			

### 2. 年間労働時間（経営主または主たる従事者1人当たり）

農業経営改善計画認定時（5年前）の「現状」及び「目標」に加え、「認定期間満了時」の年間労働時間をそれぞれ記入してください。

	認定時の「現状」	認定時の「目標」	認定期間満了時
年間労働時間	時間	時間	時間

### 3. 経営規模の拡大

農業経営改善計画認定時（5年前）の「現状」及び「目標」に加え、「認定期間満了時」の経営規模をそれぞれ記入してください。（※経営改善計画における作付面積、飼養頭数及び農用地の欄に該当する数字を記入してください。）

○農用地面積（「その他」には、作業受託面積（ただし、収穫物を自らの名義で販売し、自らの販売収入になるものに限る）を記入してください。）

	認定時の「現状」	認定時の「目標」	認定期間満了時
所有地	ha a	ha a	ha a
借入地	ha a	ha a	ha a
その他	ha a	ha a	ha a
経営面積合計	ha a	ha a	ha a

○作付面積・飼養頭数（※畜産以外の作目がある場合は、売上の上位1位及び2位のものを（ ）に記入してください。【作目例】水稲、トマト、キャベツ、ブドウ、野菜苗、など）

	認定時の「現状」	認定時の「目標」	認定期間満了時
作目①（ ）	ha a	ha a	ha a
作目②（ ）	ha a	ha a	ha a
乳用牛頭数	頭	頭	頭
肉用牛頭数	頭	頭	頭
豚頭数	頭	頭	頭
採卵鶏・ブロイラー	羽	羽	羽
その他（ ）			

### Ⅲ. 経営継承の状況

後継者について、該当するものに○をつけてください。  
「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

1. 後継者は決まっていますか。

①決まっている		②決まっていない	
---------	--	----------	--

2-1. 1の質問で①決まっているを選択した方にうかがいます。後継者との関係を教えてください。

①子・親族	②従業員	③その他（ ）

2-2. 1の質問で①決まっているを選択した方にうかがいます。経営継承を開始していますか。

①経営継承を開始している	②検討しているが開始していない	③まだ何も着手していない

2-3. 経営継承について、外部に相談していますか。相談している場合、どこに相談していますか。

相談している（複数回答可）						⑦相談していない
①農業経営相談所	②普及指導センター	③市町村	④農業協同組合	⑤農業委員会	⑥その他（ ）	

3. 1で②決まっていないを選択した方にうかがいます。後継者について検討していますか。

後継者を探す努力をしている			④後継者は検討していない
①子・親族	②従業員	③その他（ ）	

### Ⅳ. 農業経営相談所（〇〇〇〇）等の専門家の活用について

農業経営相談所等の専門家に関する質問について、該当するものに○をつけてください。

1. 認定農業者の認定期間内において専門家の活用について指導を受けましたか。

①活用指導を受けた	②活用指導を受けなかった

2. 1の質問で①活用指導を受けたを選択した方にうかがいます。実際に、専門家を活用しましたか。

①専門家を活用した	②専門家を活用しなかった

3. 2の質問で①専門家を活用したを選択した方にうかがいます。以下のうち、いずれの機関の専門家を活用しましたか。

①農業経営相談所	②農業経営相談所以外の支援機関	③個別の専門家

※再認定を受けた方はⅤ～Ⅵのみ、再認定を受けなかった方はⅦのみ回答してください。

### Ⅴ. 再認定時における助言・指導の有無について

再認定にあたり農業経営相談所や行政機関等から助言・指導を受けましたか。

①受けた		②受けていない	
------	--	---------	--

## VI. 再認定を受けた理由

1. 認定農業者となった理由について、該当するものすべてに○をつけてください。

※「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

① 認定農業者制度を要件とする施策・支援措置の活用を予定（または検討）しているため	
② 認定農業者制度を要件とする施策・支援措置いつでも活用できるようにしておくため	
③ 行政機関や農業経営相談所からの助言・指導等を受けるため	
④ 認定農業者制度が経営改善の動機付けとして最適であるため	
⑤ 行政機関等から勧められたため	
⑥ その他（ ）	

■ VIの1の質問で①を選択された方のみ回答してください。 ←-----

2. 現在、活用を予定（または検討）している施策・支援措置すべてに○をつけてください。

※「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

① 経営所得安定対策	
② 制度資金（スーパーL資金）等の融資	
③ 農業基盤強化準備金	
④ 農地中間管理事業（農地の貸借など）	
⑤ 国の補助金または都道府県・市町村独自の補助金	
⑥ その他（ ）	

## VII. 再認定を受けなかった理由

再認定を受けなかった理由について、該当するものすべてに○をつけてください。

※「その他」を選択した場合（ ）内に具体的に記載ください。

① 高齢による経営規模縮小又は離農のため	
② 後継者に経営を移譲するため	
③ 市町村基本構想で定める指標等の基準を満たせないため	
④ 認定農業者制度を要件とする施策・支援措置を活用する予定が無いため	
⑤ その他（ ）	

## VIII. 個人情報の取扱いについて

下記の【個人情報の取扱いについて】に同意される場合は□にチェック（☑）を入れてください。

【個人情報の取扱いについて】に同意します

【個人情報の取り扱いについて】  
農林水産省は、本調査票にご記入いただいた個人情報について、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等に基づき適正に管理します。  
本調査票に記入された個人情報は、農業経営の改善に関する施策の検討に利用させていただくほか、農業経営改善計画のフォローアップ等を目的として、都道府県、市町村、農業経営相談所、農業共済組合、独立行政法人農業者年金基金等に提供する場合があります。

ご協力ありがとうございました。